

### 3. 蔵書点検結果について

- 実施日 令和5年10月3日～11日 ( )内はR4年度  
・ 点検対象 101,316資料 貸出数 3,407資料

- 結果  
・ 新不明数 37資料(44) ・昨年比べて7資料の減  
新不明数の内訳  
一般32冊 児童書2冊 漫画1冊 絵本0冊 雑誌2冊 紙芝居0冊  
※その後7冊が発見されました。(R6.1.23現在)  
・ 3年間の累積不明資料数 114資料

過去の不明資料数

R5年度	37資料	R4年度	44資料	R3年度	33資料
R2年度	38資料	R1年度	47資料	H30年度	22資料

- ・ 不明の原因として考えられる事項
- ① カウンターで貸出処理を行わずに持ち出されている。
  - ② 貸出ミス (バーコードが読み取られないまま貸し出す)
- ・ 不明資料を出さないための対策
- ① 貸出ミスをしないようにレシート及び冊数を確認しながら処理を行う。
  - ② 書架や事務室は整理整頓に心がける。
  - ③ 修理・登録は早めに処理を行う。
  - ④ 学生かばんの持ち込み禁止
  - ⑤ 定期的に書架の見回りをする。
  - ⑥ 図書館の利用方法やマナーについて周知する。